

議長ティータイム

日時：令和元年10月15日（火）午後4時～

場所：議長応接室

（議長）

本日はお集まりいただきありがとうございます。

1 今定例会を振り返って

意見書については3件あります。まず1件目の米軍CH53E大型ヘリコプターからの窓落下事故については今議会が開会した9月18日の本会議で抗議決議をしておりまして、2件目の日米地位協定の抜本的改定を求める意見書と3件目の過疎地域自立促進のための新たな立法措置に関する意見書については最終の本会議で全会一致で決議しました。

2 県議会出前講座の実施及び高校生議会の実施について

県議会出前講座を去年から実施しておりまして、今年は9月4日に首里高校、同10日に名護高校、同11日に那覇高校の3校で開催して、去年も今年も参加した生徒達から好評であるということで、県議会を非常に身近に感じられるとか、議員が沖縄の問題に対してじっくりしっかり考えて解決策を出そうとしているとか、議員は毎日休みもないくらいに働いているということが分かったとか、或いは政治に対して非常に関心が出てきたとか、そういう声があったということは非常に結構なことだし、高校生へ出前講座をする意義を益々感じているところです。これからも引き続き実施されると思いますので、そういったことを通して生徒達に政治に対する関心を高めていってもらえればと思っています。

それから高校生議会について、調べたら前は10年前の2009年に実施していて当時の写真を見たら私も傍聴席に座っているのが写っていました。今回は18校から56名の高校生が自分たちで議長を出し、そして議席に座って質問をするということで県からは知事、副知事、関係部局長、教育長、警察本部長などが答えることになっています。今回の高校生議会を通して政治にさらに関心を高めてもらえればと思っています。

3 フィリピン慰霊祭及び南洋群島慰霊祭について

フィリピンと、南洋群島はサイパン、テニアンにおいてこれまでずっと慰霊祭が行われてきましたが、現地で生まれ育った人達がかなりのご高齢で組織的に慰霊祭を継続していくのがとても厳しい状況があり、組織的に公式に行うのは今回が最後になるということでした。県議会としてはこれまで議長、副議長で手分けしてフィリピン、南洋群島の慰霊祭へできるだけ出席するようにしてきましたが今回は最後ということで議員全体にも呼びかけをして、フィリピンへ8名、南洋群島へも8名と偶然それぞれ8名ずつ出席して現地でのいろいろな交流もしました。サイパンの議会の皆さんとの意見交換もしましたが、地元の皆さんからなんとか交流を続けられないかという話がありました。しかし、特に南洋群島と呼ばれるサイパン、テニアンは県人会がないのでなかなか難しいんです。戦争が終わったときに皆沖縄に引き揚げさせられてある意味米軍に追い払われたんですが、沖縄出身の人達がおられない状況の中で交流をと言われてもなかなか難しい部分があるなあと感じました。まあ南洋群島の帰還者達が来年以降どうしようとしているのかも事務局で確認してもらって、現地の人達の思いもありますので、少ない人数でも慰霊祭を行うのであれば県議会もなんとか対応しないといけないかなと個人的には思っています。

私からは以上です。あとは皆さんとの質疑に入りたいと思います。よろしくお願ひします。

3 記者との質疑応答

(記者)

知事の会食問題については、十分に説明が尽くされたと思いますか。

(議長)

これは私が答えることではなくて皆さんがどう感じたかということじゃないですか。ただ議会としては異例の対応をしてきたと言っていると思います。

一つは追加質問について。これまで追加質問というのは、質問通告締め切り後に起きた重大事件、事故に対して受け付けてきたわけですが、今回はそれに該当しないんです。質問通告後に起きたのではなくて質問通告前に起きている。自民党の議員が追加質問をさせてほしいと言って見えていましたが、質問通告後に起きた事件事故というのはまさに質問通告後に、質問しようとしたら前日にヘリが落ちたとか事件が起こった場合であって、本来はできないんだよということを説明しました。その上で、本来はできないけれども与党と相談してみ

ましようということで、与党も呼んで話をしたら与党も理解を示しましたので、まあ会食問題ということで県民の関心も高いだろうからそれを認めるという異例の対応としました。それで5名の議員が一般質問の中で追加質問を行ったわけですが、また、常任委員会も通常は提案された議案、請願や陳情について議論するわけですが、今回はこの問題について各常任委員会で取り上げたと聞いておりますので、かなり質疑はなされたのではないかと思っていますところですが。百条委員会の設置については結局は議会運営委員会の中で取り下げられました。が、与野党で意見が割れていましたので意見が一致しないとなかなか百条委員会を開くことは難しいでしょう。あとは経済労働委員会の参考人招致について、今事務局で関係先に連絡をとっているようですからそれがどうなるか、できたら出席してしっかり答えてもらえればと思います。

(記者)

議長、最後の議会は来年の2月議会ですか。

(議長)

そうですね。よほど大きな事件でも起きない限りは3月28日前後でおそらく閉会になると思います。議場で会うのはそこら辺までだと思いますね。いや議長としての仕事はもちろんありますのでね。明日からもずっと土曜・日曜含めて全部日程が入っているんですよ。今日もこれからまた東京に飛びます。今月の末は台湾へ四日間行く予定が一日だけ行ってまた引き返ってきて福井県での全国都道府県議長会に出席します。久しぶりの台湾で、台湾議会との交流や視察など非常にいい日程なので私も行きたかったんですがやむを得ません。

では、どうもありがとうございました。お疲れさまでした。

以上